

「相模原45人殺傷事件」から4年 事件を振り返り、共生社会へのヒントを探る 7月26日当日に報道特番を放送



株式会社テレビ神奈川(横浜中区、以下tvk)では、7月26日(日)午後2時から報道特別番組『「相模原45人殺傷事件」から4年 見えない壁を越えて ～共に生きる社会へ～』を放送します。



2016年7月26日。
相模原市緑区の障害者施設「津久井やまゆり園」で入所者45人が殺傷される事件が起きました。逮捕された元職員の植松聖容疑者は、その後の2020年3月、横浜地裁で死刑を言い渡されましたが、控訴せず、死刑が確定しました。
事件後tvkでは、平日午後9時半から放送しているニュース番組「News Link」で週に1度、障害者の暮らしにスポットをあてるシリーズ「つなぐ～ ともに生きるを考える」を放送し、様々な切り口で「共生社会」について考えてきました。
事件から4年を迎える当日、特別番組では様々な立場のゲストを迎えて議論を交わし、事件が社会にもたらした影響を見つめなおすとともに、障害者福祉のあるべき姿を探ります。

報道特別番組

番組名

「相模原45人殺傷事件」から4年
見えない壁を越えて ～共に生きる社会へ～

放送日時

7月26日(日) 午後2時～3時

出演者

黒岩祐治(神奈川県知事)、名里晴美(「訪問の家」理事長)、
尾野剛志(被害者男性の父)、奈良崎真弓(「にじいろでGO!」会長)、
堀江まゆみ(白梅学園大学教授)、
二本木美唯貴(tvkキャスター)、遠藤幹彦(番組プロデューサー)

お問い合わせ

本社 〒231-8001 横浜市中区太田町2-23 電話:045-651-1711(代表) 担当:木村(編成部)

©Television KANAGAWA, Inc. All rights reserved